

大岳山山行報告

【山行日】2023年 11月 12(日) 曇り

【集 合】岩舟支所P AM 5:30

【費 用】マイカー2台 : 3,900円

【メンバー】CL:鈴木、SL 大西、青柳、飯口、飯野、大塚、嶋田、関、福島、藤原ト、藤原フ、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P5:30 = 滝本駅 P7:00/7:30+++ 御岳山駅 7:40/7:50 ~ 御岳神社

8:10/8:35 ~ ロックガーデン休憩舎 8:55/9:10 ~

綾広ノ滝 9:20/9:30 ~ 大岳山 10:55/11:30 ~ 芥場峠

12:30/12:35 ~ 御岳山駅 13:45+++ 滝本駅 P13:52/14:10 = 狭山 PA14:55/15:10 = 岩舟支所 P16:00

大岳山のリクエストがあり、御岳山からロックガーデンを経由するコースを計画した。この時季は紅葉目当ての観光客が多く、滝本駅の駐車場が混雑するので、岩舟支所を30分早く出発する。



滝本駅駐車場に着くと車が並んでいたが、まだ空きスペースがあり2台駐車することが出来一安心。準備を整えトイレを済ませたら、ケーブルカー乗り場に移動し列の後ろに並ぶ。無事始発のケーブルカーに乗ることが出来、御岳山駅で降りたらストレッチを行い出発する。舗装道路を進み、御岳神社の神職の宿坊が並ぶ山上集落を通り、その先のお土産物店の間を抜けて行く。直ぐに隋神門がありその先で分岐となり、右に石段を登ると御岳山山頂となる武蔵御嶽神社に着く。

今日の安全登山を祈願して記念写真を撮ったら石段を戻り、途中の分岐を右に下って登山道に出る。長尾平の先の七代の滝への分岐は直進し、その先の分岐を左に下って天狗岩に向かう。

天狗岩から右に進むとロックガーデン入口に出て、苔むした岩の間を清流が流れ、沢沿いの気持ちが良い道を登って行く。

沢を渡るとトイレがある休憩舎に着き、休憩を取ってナシや菓子を食べ足を休める。そこから少し進むと落差10mの綾広の滝が現れ、行者が水行を行うパワースポットで、近くには着替える小屋が建っている。記念写真を撮ったら左側の崖を登り、少し進むと御岳神社からの登山道と合流する。左に進んで大きくジグザグの道を登ると芥場峠に出る、数か所のクサリ場を越えて緩やかに登ると大岳山荘に出る。



山荘の前が大岳神社で、神社下の広場では大勢の登山者が休んでいた。我々もベンチに腰かけ



て休憩し、果物や菓子を食べエネルギーを補給する。大岳神社を参拝し、神社脇から急坂に取付く。急な岩場をクサリで登り、さらに岩場を登ると大岳山山頂に出る。山頂には東京都の山共通の立派な標識が立ち、大勢の登山者が昼食を食べていた。山頂標識前で記念写真を撮り、我々も場所を確保してランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、おにぎりやパンをいただいた。薄日が差してきたので展望を期待したが、富士山を見ることは

叶わなかった。ランチが済んだら、展望を諦めて下山開始する。下山は往路を戻すが、岩場やクサリ場は先客が居て、順番待ちで待たされる。ようやく順番が来たが、我々のグループも岩場の下りに苦戦していた。

岩場やクサリ場を過ぎると軽快に下り、会話が弾んで賑やかに歩いて行く。ロックガーデンへの分岐手前にある東屋で休憩し、残ったおやつが全部出され美味しくいただいた。ここからは緩やかな下りが続き、皆さんお話ししながら楽しそうに歩いて行く。御岳山駅に着くと13:45発のケーブルカーが間もなく出発するという。急いで皆さん改札に行き、ケーブルカーに乗り込んだ。我輩と A 柳さんは乗車券を出すのに手間取り、改札に行くのが遅れ我輩はギリギリ間に合ったが A 柳さんは改札で止められアウト。皆さんは先に滝本駅に着き、靴を履き替えたらトイレを済ませ A 柳さんを待つ。10分後に A 柳さんが到着し、車に乗ったら帰路につく。往路を戻り青梅ICから圏央道に入り、狭山PAで休憩し買い物とトイレを済ませる。その後も高速道は順調に走り、予定より早く岩舟支所に帰着出来た。

